

中西とも子

無所属「市民派」



根っこからクリーンに。支ええる元気なまちに！

元気に！とも子議会ニュース

第66号

発行：中西とも子と箕面から変えようネット！

〒562-0001 箕面市箕面2-1-34(みのおサンプラザ北向い)

☎/📠 072-725-8351

e-mail: minonet-tomoko@nifty.com

HP: <http://www.nakanishi-tomoko.com/>

NEW

Facebook: <http://www.facebook.com/tomoko.nakanishi.549>

Blog: <http://ameblo.jp/tomoko-blog/>

📧郵便振替 00940-8-267579 (中西とも子と箕面から変えようネット！)

箕面市立病院 移転建替えは適切か？

病院跡地には、小中一貫校を新設!?

リハビリ棟は、築21年。ライフプラザとの連携、考えず

市立病院の老朽化と、北急延伸にともない新たに建てる学校用地について、コンサルタント会社に調査検討を委託した結果、市立病院を①現地建て替え②移転建替え(COM1号館跡地+新船場北公園)に絞り、学校は何れか一方の用地に建設することに。しかし報告書は各用地として、どちらが適切かについては「優劣がつかない」と結論づけました。

ライフプラザ(医療・保健・福祉連携)の重要性が増す今になって、何故？

議会の多くは移転建替えに賛成。市教育委員会も病院跡地への学校建設を望んでいます。

COM1号館跡地は、調整池の埋め立て分を足しても敷地面積が狭いという難点があります。また、

病院の立地	新学校用地	敷地面積
現地建替え	① 病院敷地内の残地	14,800 m ²
	② COM1号館跡地+新船場北公園	17,485 m ²
移転建替え	③ 病院跡地	29,800 m ²

◎本館
1981年～
(築36年)

◎リハビリ棟
1996年～
(築21年)



市は、ライフプラザは移転しない、と明言。超高齢化、単独世帯化が進んでおり、国も「医療・福祉連携」を推進する時代に、ライフプラザと切り離すのは、納得がいきません。車のアクセス問題もある一方で、駅近のメリットが移転の大きな理由です。

中西とも子のお約束

- 行政を厳しくチェック、税金のムダ使いを許しません！
- 情報を公開し、市民のみなさんと一緒に問題解決をはかります！
- 社会的に弱い人々に寄り添い行動します！
- 平和・人権・民主主義と環境を守ります！
- 組織にしばられることなく自分で考え、行動します！

◆中西の新担当が決まりました

- ◎ 総務常任委員
- ◎ 彩都・箕面森町地域整備特別委員会委員

- 引き続き、頑張ります！
- ◎ 国保運営協議会委員
- ◎ 議会基本条例・作業部会(条例案を作ります)

近接する五中はどうなる？

市は、小学校建設ではなくあえて小中一貫校を計画しています。しかし現病院の近くには五中があります。通学区域のバランス、とくに中学校をどう考えるか、問われてきます。



中西とも子の公式サイトへ



9月議会 レポート／一般質問(抜粋)

高齡化、単独世帯化が進み、多世代の課題として多様な対策が必要

◆認知症を地域で支える体制づくりについて

箕面市では認知症サポーターの養成講座をはじめ、各種の取り組みがありますが、まだ充分とはいえません。家に閉じこもりがちの方や、家族支援も大きな課題です。

例えば京都府では「リンクワーカー制度」(軽度の認知症の人と家族の精神面と生活を支援、人材養成も)、北九州市では「ワンストップ拠点」(認知症支援・介護予防センター)(歯科衛生士、栄養士、作業療法士などの専門職、市民団体、らが、医師と連携。当事者・家族の情報源・交流の場)などがあり、参考にした取り組みを提案しました。また地域で集えるための場所(拠点)も必要。

◆介護職員の人材不足、市は積極的な対策を

川崎市では、「福祉人材バンク」「定着支援」「キャリアアップ支援」等に取り組み、柏崎市では「介護職員就職事業補助金」を交付しています。箕面市でも国府の助成制度を活用すべき、と要望しました。



◆サービス付き高齢者向け住宅(サ高住)の課題には、市の前向きな取り組みを

なかには利用者の囲い込みが生じ、不要なサービスが提供されることもあり、問題化しています。

市が「ケアプランチック」をしつかり行い、過剰なサービス提供を防いでいくこと、サ高住の「自己点検シート」の公開や、相談窓口の設置などを求め、前向きな回答を得ました。

◆生活困窮者の支援について



介護や健康面、住居の課題をかかえる人が多く「若者の就労支援」についても専門部署の設置が必要です。社会福祉協議会と市との連携強化は必須。また専門機関以外にも地域の支援団体らにつないでいくことも重要だという、現場職員の声の活用など、現場目線の本格的な支援対策を求めました。



9月29日～10月1日(「3日間」)電話相談会「介護ホットライン」のボランティアスタッフとして参加しました。当事者・家族、事業所、介護職員のそれぞれの悩みや相談事をうかがいました。今回はより複雑で、とくに精神疾患に絡む悩みが何件もあり、印象的でした。多職種のスタッフとの交流もできて、とても参考になりました。

? 市民のみなさんから寄せられた質問にお答えします



Q 森友学園問題は真相究明されず、籠池氏の補助金詐欺事件というだけで、なし崩しになるのか。(複数のみなさまからお問い合わせ頂きました)

A 国有地の売却について、会計検査院は、財務省が「3ミの値引き額を6億円も多く見積もった」と試算。財務省・森友の蜜月を示す録音テープも出てきました。

現在、市民団体や法律家が、財務省理財局長らを背任罪、証拠隠滅容疑などで刑事告発しています。

しかし、総選挙後、与党は野党の発言時間を短くすると言出し、追及逃れに乗り出しています。数の力で押し切るのではなく、正当な手続きと議論を尽くす議会にするためには、世論の力も必要です。

また森友問題は、松井府知事の関与についても、しつかり問いただされるべきです。府議会では大阪維新の会が、調査権のある「百条委員会*」の設置に反対。そのため真相究明ができず、籠池氏の参考人招致だけでお茶を濁しています。

「森友 加計問題」は氷山の一角かもしれません。どうせ、政治家なんてこんなもの…と諦めてしまつてます。税金が私物化されてしまいます。今後もこの問題を追い続け、情報発信します。

* 百条委員会…自治体の事務に疑惑や不祥事があった際、事実関係を調査するため、地方自治法100条に基づいて地方議会が設置する特別委員会。

トピックス

◆市の学校給食(アレルギー食等)の取り扱いが変更。親の負担が増すケースも!

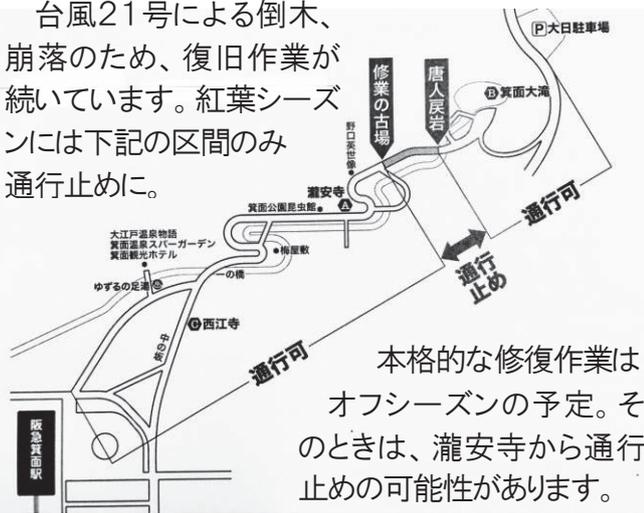
箕面市の学校給食は、児童・生徒一人ひとりのアレルギー症状に対応する手厚さが、高く評価されています。来年度からは、文部科学省の指針を参考に、アレルギーの元となる食品を極力控えて、なるべく除去しなくてもよい給食に変えていくことに。

良い考えですが問題は、それでも除去が必要な給食食材を使用する場合、これまでは各子どもたちに対応した給食を別途、提供してきましたが、来春からは「各家庭から代わりのおかずを持参せよ」と変更される点です。大きな負担となる家庭や、諸事情で持参できない子どものことが懸念されます。「子育て日本一」を目指す箕面市ですが、少数者には、「自己責任」を求める政策が進行中。



◆箕面滝道の通行止め、11月中は最小区間に

台風21号による倒木、崩落のため、復旧作業が続いています。紅葉シーズンには下記の区間のみ通行止めに。



本格的な修復作業はオフシーズンの予定。そのときは、瀧安寺から通行止めの可能性があります。

◆「ゆずる完熟堆肥」(箕面市製造)を、箕面市農業公社の野菜づくりにも使って!

学校給食で出た野菜くずや剪定枝を原料に、安心・循環型社会が目的の堆肥。でも農業公社は高いと使用せず。趣旨に沿って公社も使うよう要望中。

◆2016年度決算の評価

議会は、前年度の事業決算を次年度の政策に活かすためにも、厳しいチェックが求められます。良い点はチェックを、不十分なも



のや間違ったものは見直しを求めます。実績や市の答弁を総合的に判断し、「認定」または「不認定」と評価します。中西は次の理由で認定できませんでした。
① 証明書発行の自動交付機の廃止を前提に、マイナンバーカード必携のコンビニ交付事業に踏み切った。カードを持つ1割の市民しか利用できず、サービスの後退。利用率が低く、多額の負担金で効率も悪い。

② 北急延伸のために、大阪大学の箕面キャンパス移転を誘致し、市による現キャンパス用地の買い上げ(98億円)、築浅の菅野南図書館を廃止、阪大のための新図書館建設を約束するなど、行き過ぎた投資は不合理である。
③ 福祉の後退④市の就学援助基準は平均以下で、子どもの貧困対策が不十分⑤国交付金を活用した事業が、交付申請の趣旨と異なったり、非公開であつたりという問題⑥西南公民館利用者の減免基準に関する議会答弁を、後日、説明なく翻すなど議会軽視。不誠実な行政としてあるまじき姿勢は許容できない。

◆12月議会のお知らせ(各10:00~)

- 11月27日(月) 意見書・決議案、請願の締切り
 - 12月1日(金) 本会議(条例、補正予算等上程)
 - 12月5日(火) 6日(水)7日(木)8日(金) 各常任委員会
 - 12月21日(木) 本会議(討論・採決・一般質問)
 - 12月22日(金) 本会議(一般質問)
- ☆どなたでも住所・氏名を書けば傍聴できます。
☆委員会・本会議はインターネット中継・動画配信しています。

*第65号の訂正とお詫び 3面の「施設入所者の方が外出するときのガイドヘルパーに関する記述」において、誤記がありました。正しくは「箕面市では『施設から自宅への移動』には利用できますが、『土日の外出支援』の利用を認めていません」となります。お詫びして、訂正いたします。今後、このような誤りがないよう充分留意いたします。

いんぷおめーしょん

◆11月23日(木・祝)14:00~16:00

中西とも子の市政報告&井戸端会議

場所:中央生涯学習センター 講義室

主催:中西とも子と箕面から変えようネット!



◆12月9日(土) 14:00~16:00

「震災から7年目の兆し」

～福島県・浪江町から避難した福祉作業所の経験と今～

お話:橋本由利子さん(コーヒータイム理事長)、

志賀千鶴さん(当事者)

場所:らいとぴあ21講座室

参加協力費:300円

主催:「コーヒータイム」のお話を聴く会

お問い合わせ:☎ 090-8169-9693(宇野田)

原発事故後の行動や避難生活の体験、課題など

◆12月16日(土) 10:00~12:00

シングルマザーのおしゃべり会

初めての方、大歓迎!
気軽に覗いてくださいね(^^) /

場所:箕面文化・交流センター4階 会議室2

主催:しんぐる・まざあず・ふおーらむ箕面

お問い合わせ:☎ 070-6505-2307(スズキ)

ほっと*サロン

11月 22日(水) pm2時~

12月 25日(月) pm2時~

1月 18日(木) pm2時~



場所:中西事務所(サンブラザ1号館北向い)

どうぞお気軽にお立ち寄りください(^^) /



編集後記

*9月議会は、条例や補正予算の審議とは別に、決算委員会も開催されるため、内容は盛りだくさん!それでも紙面に限りがあり、優先順位をつけるのに苦労しました*報告会では掲載できなかったこともお話ししますので、是非お越しください*まもなく箕面山の紅葉...でも今年には台風被害で倒木が著しく、滝までは行けそうにありません。あらためて自然の驚異とともに、林業行政について考えさせられます。(N)

箕面市議会

地域別 意見交換会



より開かれた議会をめざして、今年は下記の小学校区で開催します。みなさまのご意見は、全議員で共有し、議会活動につなげます。

～西小校区～

11月 8日(水) 午後7時～
西小コミセン(星座の家)

～豊川南小校区～

11月 17日(金) 午後7時～
豊川南小コミセン(太陽の家)

～北小校区～

11月 24日(金) 午後7時～
北小コミセン(北斗の家)

*手話通訳・要約筆記をご希望の方は、各開催日の2週間前までにお申し込みください。

◆お問い合わせ:箕面市議会事務局
Tel 724-6705
Fax 724-1568

法律&何でも相談やってます

無料

普段の暮らしや職場で、不安なこと、困ったことはありませんか?ひとりで悩まないで一緒に考えましょう。

相談/毎月第2「土曜日」(相談応)

相談員/大川朗子司法書士、中西とも子

予約制/072-725-8351(中西事務所)



収支報告

中西とも子	
2017年7月~2017年9月【3ヶ月分】	
【収入】	(円)
議員報酬	1,830,000
委員報酬	7,400
合計	1,837,400

箕面から変えようネット!	
2017年7月~2017年9月【3ヶ月分】	
【収入】	(円)
繰越金	210,223
中西議員より	800,000
年会費	3,000
カンパ・その他	11,870
合計	1,025,093

【支出】	
所得税	147,470
議員団費	9,000
積立金(個人会派)	15,000
国民健康保険	255,000
国民年金保険	31,930
住民税	163,200
中西拠出金	800,000
生活費・個人活動費	415,800
合計	1,837,400

【支出】	
家賃	240,000
人件費	199,805
光熱費	17,738
事務機リース料	15,746
通信費	28,045
ニュース会報費	247,856
会員活動費	6,336
備品・消耗品費	1,483
他団体費	4,080
諸経費・雑費	1,232
繰越金	262,772
合計	1,025,093